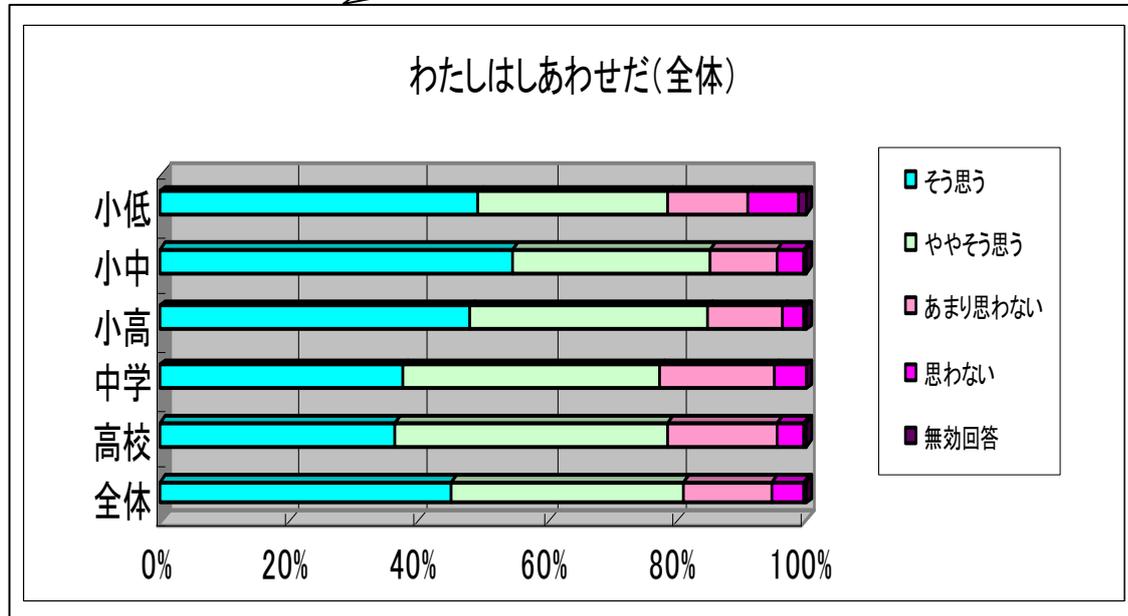


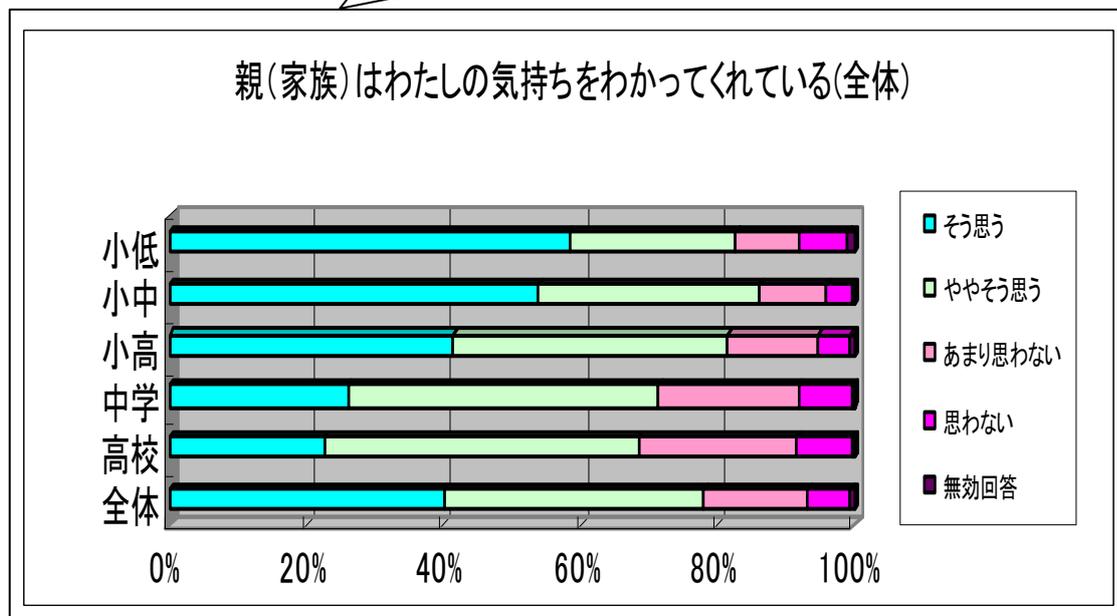
自尊感情(1)

「わたしはしあわせだ」と思う割合は、学年があがるにつれて減少。



自尊感情(2)

「親(家族)はわたしの気持ちをわかってくれている」と思う割合は、学年があがるにつれて減少。



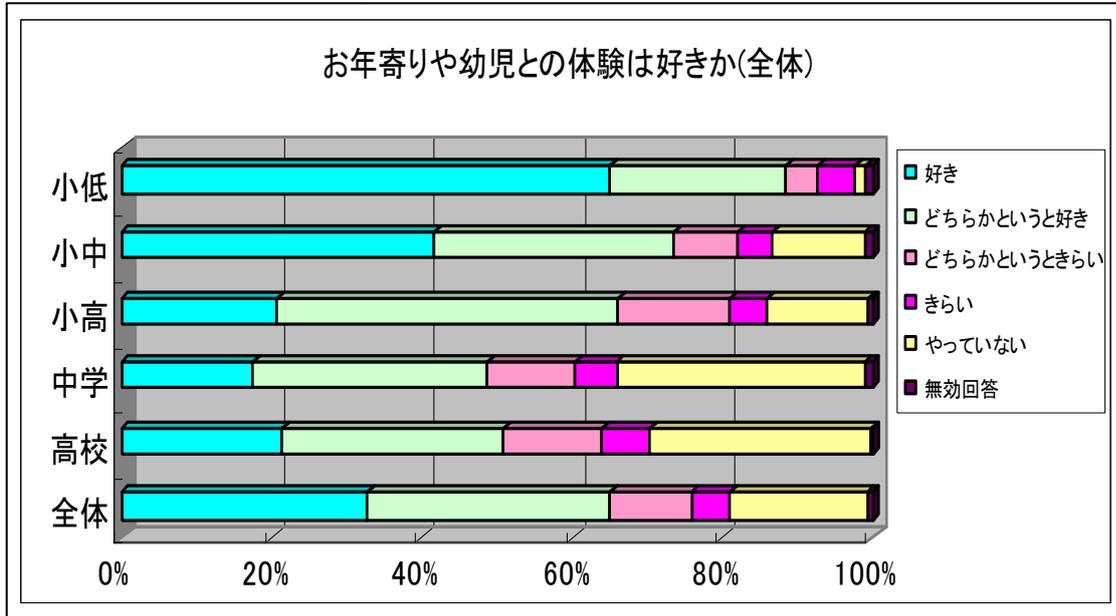
平成17年度「豊かな体験活動(命の大切さ)に関するアンケート調査の集計(小・中・高等学校全体)

【調査対象】小学校12校、中学校5校、高等学校6校

小低910人、小中1027人、小高1049人、中学872人、高校1130人、合計4986人

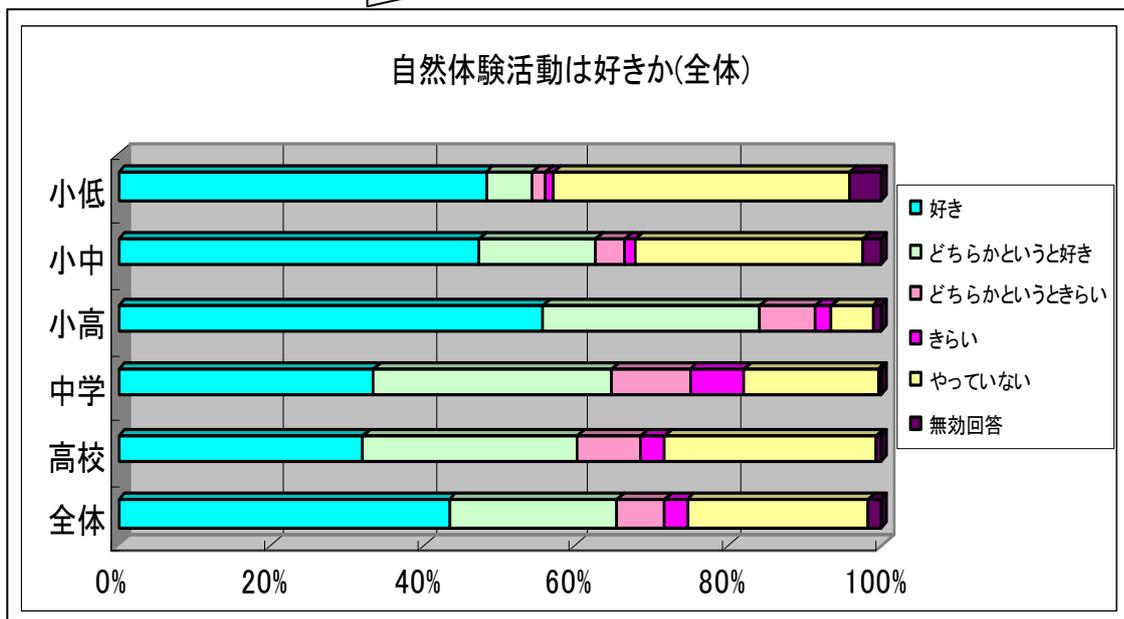
体験学習(1)

お年寄りや幼児と触れ合う体験やそのような体験を好む割合は、学年があがるにつれて減少。



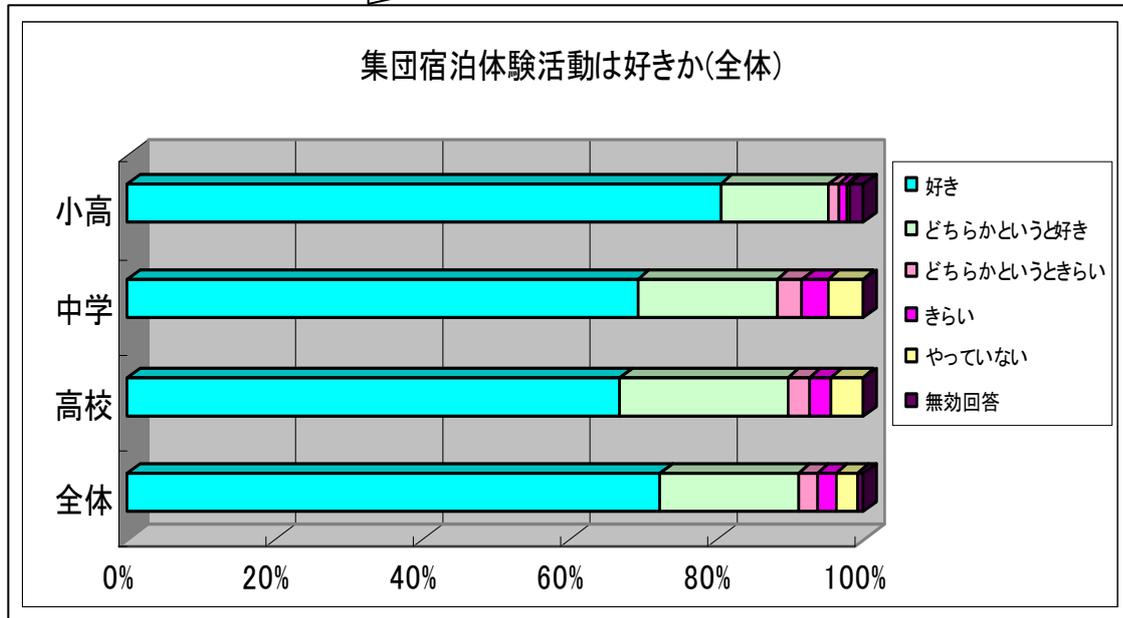
体験学習(2)

自然体験活動の経験や好む割合は、小学校高学年が最も高い。



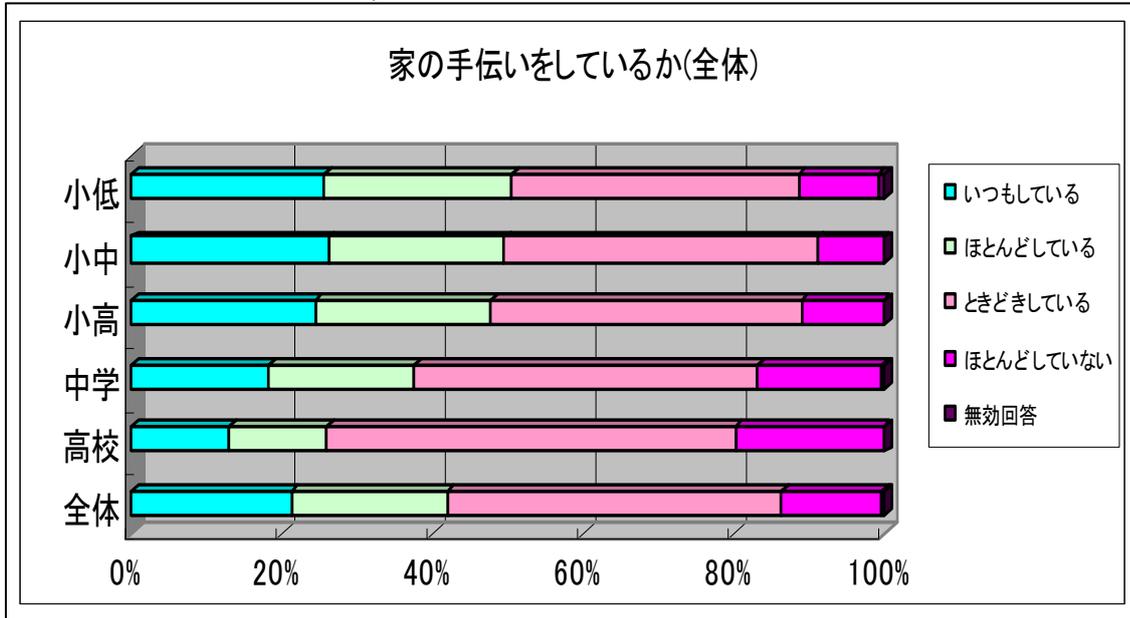
体験学習(3)

宿泊体験活動を好む割合は、学年があがるにつれて減少。



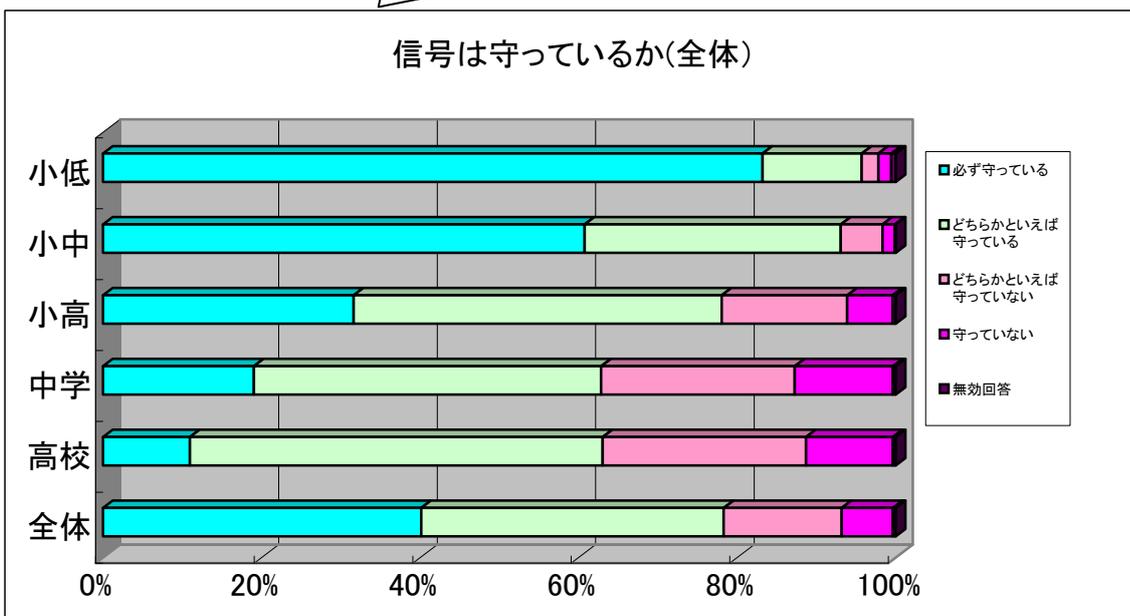
基本的生活習慣

家の手伝いをする割合は、学年があがるにつれて減少。



規範意識

信号を守る割合は、学年があがるにつれて著しく減少。



大阪の再生・元気倍増プラン～大阪21世紀の総合計画～より抜粋

項目	平成12年度	平成17年度	差	出典資料
大阪の子どもが元気だと思っている府民の割合	31.3%	39.2%	7.9	府政 世論調査
大阪は元気なまちだと思っている府民の割合	37.1%	38.0%	0.9	
人を育てる大阪になっていると思う府民の割合	23.3%	26.2%	2.9	
自分の住んでいる地域に愛着を感じている府民の割合	72.9%	72.4%	▲ 0.5	

※府内満20歳以上の男女

【H12】 1, 283人 【H17】 1, 100人